



# 電力事情

【第17回】

電力業界に新たな変革の役割を果たすものだった。2009年1月、米国にオバマ大統領が誕生した。このオバマ政権が掲げる「グリーンニューディール政策」の最重要課題として、昨今新聞紙上を賑わしている「スマートグリッド(次世代電力網)」だ。

「スマートグリッド」とは何か。直訳すれば「スマートで賢いグリッド」。スマートグリッドは、電力の送電網と、電力の消費地の双方で電力のやり取りが行われる。従来の送電網は、電力の送電網と、電力の消費地の双方で電力のやり取りが行われる。従来の送電網は、電力の送電網と、電力の消費地の双方で電力のやり取りが行われる。

## インターネットや携帯電話と同様の変革をもたらすか

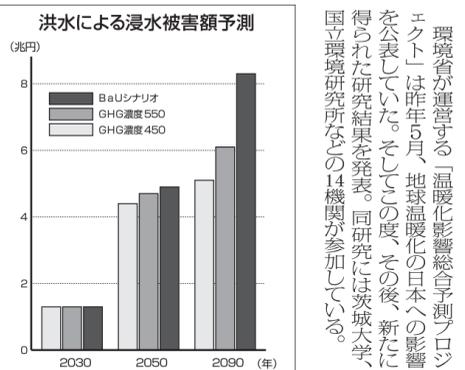
# スマートグリッドが変える電力事情

「スマートグリッド」とは何か。直訳すれば「スマートで賢いグリッド」。スマートグリッドは、電力の送電網と、電力の消費地の双方で電力のやり取りが行われる。従来の送電網は、電力の送電網と、電力の消費地の双方で電力のやり取りが行われる。

近頃、家庭のエアコンに自動で「電気を節約しよう」という機能が搭載されている。これは、スマートグリッドの普及によるものだ。スマートグリッドは、電力の送電網と、電力の消費地の双方で電力のやり取りが行われる。従来の送電網は、電力の送電網と、電力の消費地の双方で電力のやり取りが行われる。

# 洪水の浸水被害最大8.3兆円

## 今世紀末 環境省など国内の温暖化影響予測



環境省が運営する「温暖化影響総合予測プロジェクト」は、昨年5月、地球温暖化の日本への影響を公表した。そして、その後、新たに得られた研究成果を発表。同研究には、茨城大学、国立環境研究所などの14機関が参加している。

この中の洪水被害は、温暖化による影響で、温暖化による降雨強度が増大し、また、強い雨の頻度も増加することによって、洪水被害も増加する。温暖化の影響で、洪水被害も増加する。

## クールビズ実践組約1割増 賛同の意はわずかに減少

### 政府世論調査

2009年7月、内閣府が実施した「クールビズに関する世論調査の結果を公表した。調査対象は全国20歳以上の3000人。調査結果は、賛同する人が約7割増え、約1割増となった。一方で、賛同しない人が約1割減となった。

調査項目は、①クールビズの実践状況、②職場での実践状況、③職場での実践状況、④職場での実践状況、⑤職場での実践状況、⑥職場での実践状況、⑦職場での実践状況、⑧職場での実践状況、⑨職場での実践状況、⑩職場での実践状況。

## 申請OK? エコポイント

●申請書  
販売店などで入手、インターネットサイトで記入印刷

●保証書(コピー)  
購入日、購入店、型番、製造番号がわかるもの

●領収書/レシート(原本)  
購入日、購入店、型番、購入者名がわかるもの

●対象  
2009年5月15日以降購入のエアコン、冷蔵庫、地デジTV(グリーン家電)

●対象  
地球温暖化対策などの目的で実施されているエコポイント制度。省エネ家電を購入するなどの商品などに交換できるポイントがもらえる。申請受付開始は今年7月から。対象商品を入手した人は申請を済ませたかどうかで申請方法をそれぞれ選べばいい。

## マイカーから公共交通や自転車へ「エコ通勤」認証制度

2009年6月、国土交通省は、エコ通勤優良事業所認証制度を創設した。エコ通勤とは、従業員の通勤手段をマイカーから公共交通や自転車など環境に配慮したものに転換する取り組み。エコ通勤を自主的に取り組む企業を表彰する。対象は行政機関を含む。

●第1回認証は30事業所  
いったん一定の基準を満たす企業が条件として、国土交通省が認証を行う。認証された企業は、マイカーから公共交通や自転車へ通勤する従業員を表彰する。対象は行政機関を含む。

## 解説 環境時事

### 国内排出量取引制度

2008年秋、環境省は、オフセットクレジット(J-VER)制度を発足させた。J-VERは、削減量1トンがクレジットとして発行見込み量となる。高知県は、削減量10,191t-CO<sub>2</sub>を削減し、クレジットを売却した。高知県は、削減量10,191t-CO<sub>2</sub>を削減し、クレジットを売却した。

●選択肢が広がる排出権制度  
自治体や中小企業の活性化に期待

## 環境問題の基礎知識

### FSCマーク “適切な森林管理”

FSC(森林管理協議会)のロゴマークは、木材が環境・社会・経済の観点から適切に管理された森林から生産されたことを意味する。FSC(森林管理協議会)のロゴマークは、木材が環境・社会・経済の観点から適切に管理された森林から生産されたことを意味する。

# DAIKIN 高暖房ヒートポンプエアコン

## 最強×最速の暖房力

氷点下の厳寒時も室内は春の暖かさ

外気温 -25℃まで 強力暖房

立上げ&霜とり スピーディー

CO<sub>2</sub> 排出量を抑制

年間でのCO<sub>2</sub>排出量比較 (5馬力の場合)

2,636 kg/年	1,300 kg/年
10年前の当社一定速機(インバーター)	ホットエコZEAS (インバーター) SZDCP140A

温度ムラ解消のラウンドフロータイプでさらに省エネ

「暖まりにくい場所があるから」と室内設定温度を1℃上げると、エアコンの消費電力は15%アップし、電気代に影響します。画期的な360°全周吹き出しで温度ムラを解消し、快適さと省エネを同時にお届けします。

## 株式会社 黒澤金型 様

納入実績 (東京都足立区) http://www.kurosawa-kanagata.co.jp/

天井吊下タイプ

Before

NEW MODEL

after ミュースカイエア SHP160AC

黒澤金型様は、工程管理の見直しや、コスト削減に取り組まれるなか、空調も見直しされ、ダイキンの最新エアコンに変更されました。

エネルギーを有効利用することで、効率性向上と、さらに企業力を高めることができます。空調専門メーカー「ダイキン空調」と電力量を把握している「日本テクノ」が省エネルギーで快適な環境づくりをご提案させていただきます。

日本テクノはダイキン工業の業務用エアコンを代理店として販売しています

0120-308-498



# 破 温暖化

## 排出権取引の展望



スマートエナジー・グループ 代表 大串卓矢 氏

1993年、東京大学農学部卒業。中央青山監査法人へ入所し、まもなく公認会計士登録。99年、京都議定書の採択を受け地球温暖化問題ビジネスを開始する。02年、国連認定審査機関中央青山サステナビリティ認証機構設立、取締役就任。06年、株式会社日本スマートエナジー設立、代表取締役就任。国内クレジット制度の発案者。排出権関連の著書も多数。

### 削減努力が経済効果を生み出す その仕組みづくりが環境問題へのアプローチ

#### 対談

### 大串卓矢 × 馬本英一



2009年5月、日本テクノは温室効果ガスの排出権を取引する国内クレジット制度に参加した。その削減事業を実施するにあたり、日本スマートエナジーは、第三者機関として事業の正当性を評価した。今回の対談では、国内クレジット制度の発案者でもある大串卓矢氏と日本テクノの馬本英一社長が、日本の排出権取引について互いの意見を交わす。司会を務めたのは日本テクノ常務で理学博士の岩崎友彦氏。

#### 空調設備の更新で 国内クレジット参加

**岩崎** 排出権取引の第一人者ともいえる大串社長と当社の馬本社長の対談の場は、かねてよりいつかは持ちたいと考えていました。本日はその願いがかないとも嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

**大串・馬本** こちらこそ、よろしくお願いたします。

**馬本** そもそもこの始まりは、神奈川県相模原市にある当社のソーラーパワービルで空調設備を高効率の最新機器に更新したことです。設備の更新で省エネにつながり、企業の姿勢として二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出削減ができればいいと考えていました。でも、ちょうどその時期に、削減量を買って買える国内クレジットの制度が始まったことを知り、もしかしたらと考えて岩崎常務に相談してみました。

**大串** 岩崎さんは、エネルギー関連の専門家ですらっしゃるので、環境関連のビジネスを進



日本テクノ社長 馬本英一氏

められている私も、古くからお付き合いしていたいていました。その岩崎さんから連絡をもらい、空調設備の更新で国内クレジット制度に参加できるかどうかと、**岩崎** その節は、突然の質問でも的確な答えを頂き、ありがとうございました。

**大串** 設備更新する前に申請をするのが前提ですが、このときは制度開始直後の特例で、事前の取り組みも認める期間があったんです。日本テクノさんの場合は、それが利用できた。設備が正しく更新されているか、排出削減量がきちんと出ているかなどを調べる当社の審査

でも、何も問題はありませんでした。

**馬本** 今回はタイミングよく制度が施行され参加できたということですね。しかし、多くの中小企業の皆さんは、この制度があること自体を知らずにいるのではないのでしょうか。経済的な見返りなどは考えず、純粹に環境問題に貢献するためだけに排出削減の投資をするというふうな……。

**大串** そうですね。排出権が欲しいという大企業はたくさんいるので、このようにでもコーディネートできると思います。排出削減の方法によっては認められないものもあります。まずは、今回の岩崎さんのように当社にご相談ください。

#### 国内クレジットの 制度づくり

**岩崎** 大串社長は、国内クレジット制度の発案者でもあり、かなりの時間と苦勞を重ねてこの制度をゼロからつくってこられました。そこにはどんな経緯があったんですか。

**大串** 国内クレジットの制度が形になるまで、5年ほどかかりましたね。当社では、環境関連事業のコンサルティングや融資なども行っており、それらを利用するクライアントから、海外では排出権の取引ができるのに、なぜ国内にはないのかという疑問の声を多数寄せられていたんです。その要望にこたえることが始まりでした。

**馬本** 国内に制度がなければ、必然的に資金は海外に流れてしまいませんか。

**大串** そうですね。トータルとして地球環境問題に貢献できるとはいえず、日本国内の取り組みをもっと活性化させる必要がある。そこで、関係省庁や団体など各方面に働きかけ、少しずつ賛同の輪を広げていきました。社会全体の雰囲気として環境問題への関心が高まっていったことも、制度が形になった要因だと考えています。

**馬本** 環境問題を身近なことでして受け入れる社会、そんな状況に変化しているということでしょうか。その背景には、環境活動がビジネスとして成立す

るようになってきた点もありませんか。

**大串** そこが私の目指しているところですね。環境問題への取り組みをした企業などが「いいことやったね」とほめられて終わるのではなく、経済的にも成果を受けられる仕組みをつくりたいと思いい活動を続けています。

#### 環境活動をビジネス として成立させる

**岩崎** 一人ひとりの心がけは大切で、すべてはそこから始まるのだけれど、今の地球環境問題はもっと大きな資金力や組織力が必要で立ち向かわないといけないところまで来ていますからね。

**大串** その大きな組織や資金を動かすためには、ビジネスとして成立する土台がどうしても必要なんだと思います。学生時代からそんなことを漠然と考えていて、そのためにはまずファイナンスなど企業会計の仕組みを理解しなくてはならないと思います。そのうえで、環境活動が、下世話な言葉でいえば「儲かる」システムを提供したいと考えてきました。それが自分の環境問題への貢献の方法であり、当社の事業そのものでもあるのです。

**馬本** さきほど環境活動がビジネスとして成立するようになってきたといいましたが、それは大串さんのこれまでの活動があったからかもしれませんね。お互い大きな目標に向かってこれからも挑戦し続けていきたいですね。

**岩崎** 貴重なお話で、本日は本当に有意義な時間を持てました。ありがとうございました。

【コーディネーター】  
**岩崎友彦** 氏  
日本テクノ常務取締役。京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了(理学博士)。日本総合研究所、イーキュービックを経て、現在に至る。省エネビジネス、電力市場などの分野に精通。多数の共著書を持つ。

# スマートエナジー・グループは、地球温暖化問題への 取り組みを支援するプロフェッショナル集団です。



- 株式会社 スマートエナジー
- CDM/JI/その他の温暖化対策プロジェクト開発
  - プロジェクトへの投資仲介/ファンド組成/補助金獲得支援
  - 環境ファンド/排出権取引のファイナンス/アカウンティング
  - 国内クレジット制度活用支援
  - カーボンオフセット関連業務
  - 環境関連企業 M&A /海外への進出コンサルティング
- TEL 03-3581-9060 FAX 03-3581-9062

- 株式会社 日本スマートエナジー
- 国内クレジット審査・実績確認
  - 東京都排出量取引制度検証
  - GHG 排出削減量の認証
  - 環境省制度 (JVETS、国内 VER 制度) での審査
  - カーボンオフセット認証
  - その他の VER 認証など
- TEL 03-3591-3012 FAX 03-3581-9062





# 「日本テクノは 論より証拠」

## 年間約260万円の電気料金削減に成功

「見えるからこそできる節電対策。待機電力まで見極める」

設立から53年目になる茨城トヨベツ株式会社。2008年4月から節電・省エネに本格的に取り組みはじめ、同年7月からは、ESシステムDNA ERIAをいち早く導入し、店舗で使用している空調から夜中の待機電力まで細かくチェック。全社員の省エネに対する意識の改善に成功したことで、大幅な電気使用量の削減に成功しました。

他にも  
たくさんの方が  
よせられています。



たくさんの方の事例を  
ご覧下さい。

\* 設備容量500kVA、実際にシステムを導入された企業での事例であり、全てのケースにおいて同様の実績を保証するものではありません。

「見えるからこそできる節電対策。待機電力まで見極める」

「節電」  
しているにもかかわらず電気料  
金がなかなか下がらない。そんな悩みを解  
消するのが日本テクノ株式会社のESシステム  
DNA ERIA (Electric Resource Management)。  
これは電気の使用状況を監視・分析し、電気の使いすぎをお知らせ  
する、日本テクノが開発した画期的な節電システム。お客様の基本料金を  
と使用電気料金を下げることもできます。電気料金は基本料金と電力料  
金から算出されますが、ERIAはその両方を下げることも可能でした。基本  
料金はその月とその前1ヶ月の過去1年間の最大デマンド値から算定され、そのデマ  
ンド値は30分毎、1日48回算定されますが、最後の5分の節電でデマンド値を下げることで  
ます。ESシステムDNA ERIAは、このデマンド値の特長を利用して、年間デマンド値のピーク  
を低く抑えることが可能になりました。使用電力については、普段からのこまめな節電が大切で  
で、計画的な節電をしっかりとバックアップして、インターネット上で使用電力とデマンド(1日・週間・  
月間・年間)の閲覧・分析や、電力プランのシミュレーションなどもできる「デマンド閲覧サービス」こ  
う画期的なサービスを提供してあります。目に見えない電気を「見える化」させたこと  
で、省エネを可能にしたのです。また、24時間、365日体制の保安サービスと、波  
事故まで対応する充実の保証サービスも提供してあります。保安サービス  
では、電気設備の異常を感知すると、ERIAから監視センターへ通報。  
最寄りの電気管理技術者と工務会社を手配し、スピーディーに設  
備の確認・復旧を行います。保証サービスでは、落雷や水害  
などの突発的な事故によりエネルギーが機能停止  
となる事態に備え、発生した損害を電気設備、  
周辺施設を補償する体制を整え  
てまいります。

日本テクノ ESシステムDNA ERIAについて

## スマートメーター ESシステムDNA ERIA

導入事例を読めばすぐ分かる！ ERIAの「節電」、その目でお確かめ下さい！

もっとwebでも

日本テクノ ERIA

検索

http://www.eria.jp

### 日本テクノ プレゼンツ 「あなたの会社をプロデュース」

<ビジネスマッチング応募フォーマット>

- 企業概要：企業名・業種・事業内容
  - 連絡先：住所・TEL・FAX・E-mail・URL・担当者
  - 企業紹介：【キャッチ】16～25文字  
【テキスト】200～250文字  
(事業内容・企業PRなど)
  - ニーズ：仕入れ・調達、販売、協業、代理店、その他
- <応募方法>  
こちらのキャンペーンサイトよりご応募をお願いいたします。
- http://www.n-techno.co.jp/business\_match/
- ※弊社で抽選のうえご連絡させていただきます。
  - ※掲載写真の詳細につきましては、当選発表ご連絡の際にご説明させていただきます。
- 応募締切：10月21日(水)
  - 当選の発表は10月22日(木)を予定しております。なお、誠に勝手ではございますが、当選の発表は掲載企業様のみご連絡させていただきます。あらかじめご了承ください。

例えば  
こんな感じ!

※広告スペースは、あなたの会社をアピールする場としてご利用いただけます。

次号より掲載致します! 乞うご期待!!

### 大幅な広告費削減を提案!! 広告の事ならお任せ下さい!

総合広告代理店/株式会社ライズエージェンシー



代表取締役  
松下 裕城

弊社は総合広告代理店として、4大マス媒体だけでなく、ウェブ広告、交通広告、SP広告など幅広く取り扱っております。その中でもパンフレット・DM・冊子・リーフレット・ポスター・折込チラシ等の制作&印刷を得意とし、他社様に比べて非常に安価で取り扱っております。



※弊社の手掛けた広告物の一例

様々な面から広告費を見直し、コストダウン



提案・費用対効果アップの広告コンサルティングを行っております。貴社の広告も一度見直してみませんか? いつでもご相談ください!

株式会社ライズエージェンシー

【東京本社】〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町18番地 高正ビル4F  
TEL 03-3251-3600 FAX 03-3251-3601

【大阪支社】〒541-0044 大阪府中央区伏見町2丁目6番4号 吉田一関ビル2F  
TEL 06-6228-3500 FAX 06-6228-3501

日本テクノプレゼンツ!!

# あなたの会社をプロデュース!!

この広い世の中、なかなか会社のニーズに合った探しものをするのは至難の業。そこで、日本テクノは会社と会社の出会いをプロデュース致します!

あなたの会社の強みはなんですか?  
あなたの会社に足りない部分はなんですか?  
会社をアピールするのによし、仕入先を探すのによし、販売先を探すのによし、協力会社を探すのによし、人材を探すのによし、あなたのスペースをフル活用して下さい!

日本テクノが応援します!!

※デザインは予告なく変更することがございます。



日本テクノ株式会社

お問い合わせは

0120-308-498

info@n-techno.co.jp

www.n-techno.co.jp

●キュービクル常時監視システム販売および電力自由化コンサルティング

●高圧電気設備保安管理・点検業務

●一般電気工事

●電力取引事業



# ESシステム DNA-ERIA 導入事例

## Daily Natural Action

具体的な省エネのノウハウがわかると、読者からの好評を博し、本紙のさまざまな企画の中でも特に人気の高いコーナーとして読み継がれているこの特集。日本テクノの主力商品「ESシステムDNA-ERIA」を導入している企業の「デイリー・ナチュラル・アクション(日々の自然な行動)」にスポットを当てる企画だ。今回も、宮城、群馬、東京、神奈川、広島と各地ユーザーの取り組みを紹介していこう。

### 快適性を保ちつつ省エネ ERIA導入で職員の間にも自然な行動が育つ

契約電力 **52kW** 削減

学校法人 群英学園 育英メディカル専門学校

Action



育英メディカル専門学校

「2008年夏に167kWというデマンド値のピークが出てしま...」

「ERIA導入にあたり、以前のデマンド値増加の原因...」

「ERIA導入後、自然な行動が育ち、省エネ効果が顕著に現れた...」



デマンド削減に取り組む事務長の川端誠さんと企画広報担当の北村有香さん。

学校法人群英学園 育英メディカル専門学校

### 省エネチームを組織し活動 環境配慮と製造原価削減を一人ひとりが取り組む企業

株式会社 ヒキフネ

Teamwork



電気料金対売上比 **18.5%** 削減

省エネ活動の責任者である取締役副工場長の野村義明さん。

「2009年5月までの1年間の集計では、当社で省エネの基準年と...」

「省エネ活動の責任者である取締役副工場長の野村義明さん...」

「省エネ活動の責任者である取締役副工場長の野村義明さん...」



株式会社 ヒキフネ



代表取締役社長・六本木信幸さん。

「健康と美、環境にやさしい製品づくりを通して社会に貢献する」を理念に...」

### 全社員が共通認識を持つ企業風土なら省エネもスムーズ

株式会社 グンゴ

Common

「社員自らが率先して3S活動を推進していったので、ERIA導入後の省エネ活動もスムーズでした...」

「ERIAの導入は、省エネだけでなく、環境配慮にもつながる...」

契約電力 **13kW** 削減

株式会社 グンゴ

## ESシステム DNA-ERIA



### 小さな努力の積み重ねが大切 廃棄物処理も省エネも 確固とした責任のもと取り組む

契約電力 **17kW** 削減

有限会社 モトヒロ

Effort



代表取締役社長・元廣千里さん。

「個人創業の1949年から数え60年。地元の人々に愛され確かな信頼が寄せられる広島県尾道市の有限会社...」

「ERIAのことは知人の紹介で知りました。商品の説明を受けるまで...」

「結局、使用量も含めて月に10万円以上の削減効果になりました...」

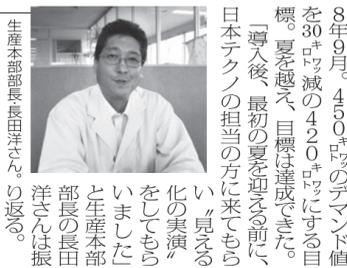
有限会社 モトヒロ

### 見える化の実演に新鮮な興味やがては全社的な省エネ活動へ

契約電力 **30kW** 削減

株式会社 西木食品

Interest



「宮城県沼市にある食品加工工場...」

「省エネ活動の責任者である取締役副工場長の野村義明さん...」



株式会社 西木食品

### ERIA導入で省エネ意識 環境配慮の気持ちは広がり 園児にも好影響を

契約電力 **29kW** 削減

学校法人 かつみ学園 大和山王幼稚園

Extension



昨年度、隣地350坪を取得し園庭を拡充させた大和山王幼稚園。内には園長の小倉隆夫さん。

「創立40周年を間近に控え、地域の園児約500名の幼児教育に携わる学校法人かつみ学園...」

「省エネ活動の責任者である取締役副工場長の野村義明さん...」

「省エネ活動の責任者である取締役副工場長の野村義明さん...」

学校法人かつみ学園 大和山王幼稚園



# 企業教育とは

第十八回

企業活性化教育研究所・長尾光雄事務所 長尾 光雄

積小為大 せきしょういだい【前編】

「インリッチの法則」として大とせればなり。ガンは地下鉄を安全な乗り物にする。3000の統計の法則がある。1件の重大事故の発生には29件の小さな事故がある。29件の小さな事故の発生には3000件の微細な問題がある。重大事故を起こさないためには、微細な問題を放置しないことだ。微細な問題を放置すると、重大事故につながるからである。

## 大事は小事の積み重ね

1980年代のニューヨークは治安が悪く、アメリカで最も危険な都市だった。特に地下鉄は犯罪の呼び水になり、街中が荒んだ状態に陥っていた。地下鉄会社の総裁に、下鉄を徹底してきれいにするように指示された。この指示は、地下鉄の街全体で、同じことを実践したところから始まった。犯罪が激減し、現在のようになつた。小さなことでも徹底して行えば、いつか必ず大きな力になる。

# 環境問題へのアプローチは感動を与える仕掛けづくり

株式会社 地域戦略ホールディングス

代表取締役社長 金谷 年展 氏

私は大学院を出たあと、民間のシンクタンクに入社してコンサルタントの仕事をしていました。自治体や企業の進める事業について、その方向性や将来性を調査し助言する業務です。そのとき自治体の温暖化対策プロジェクトがあり、環境問題に関心を持つようになりました。ところがそれを続けるうち、単に報告書を作成して助言するという立場に、後ろめたさを感じてきました。自分は何もリスクを持たずにアドバイスだけ提供してよいのかと。そのジレンマを断ち切ろうと独立したのが34歳。今度は、助言だけのシンクタンクではなく、自ら動いて形にする、いわゆるDoタンクの会社です。ここではもちろんコンサルティング業務も行いますが、そこに留まらず、地域資源活用型のビジネスも展開しています。例えば、地域の食材をその地域内で消費する地産地消がテーマの飲食店の経営です。おかげさまで多くのお客様から好評を頂き、現在では11店舗にまで広がりました。この地産地消の手法は環境問題に貢献できる有効な手段です。ただし、だからといってすぐお客様が飛びついてくれるわけではありません。そこに、生産者のドラマや学問的背景、さらに今までなかった食材の組み合わせなどを加え、お客様に感動を与えることで、はじめて受け入れられ



のたと考えています。環境保全につながる取り組みに、感動や楽しさという要素を結びつけ提供する。これが深刻とされる環境問題に貢献するための私のやり方です。



かなや としのぶ  
1962年札幌生まれ。慶應義塾大学大学院政策メディア研究科の教授も兼任。理学博士。東北大学大学院理学研究科博士課程修了後、民間のシンクタンクに入社。34歳で独立し、同社を設立。



答えはネットで下記サイトに解答掲載! <http://econews.jp/>

※内容に関しては、最善の注意を払って提供しますが、転載利用など第三者の責任は小載では負いかねます。自己責任のもとでご活用ください。

1 米国グリーン・ニューディール政策の柱の1つ。次世代電力網と呼ばれる情報技術などを活用した送電網は?

- A スマートグリッド
- B グリーングリッド
- C ニューディールグリッド
- D テクノグリッド

2 商品のライフサイクル全体で排出される温室効果ガスの量(CO<sub>2</sub>換算)を、商品に表示する制度を何という?

- A 温暖化見える化制度
- B 温室効果ガス表示制度
- C CO<sub>2</sub>プリント表示制度
- D カーボンフットプリント制度

3 一定規模以上の事業者は、国に対し温室効果ガス排出量を報告する義務がある。これを定めた法律は?

- A エネルギー使用合理化に関する法律
- B 地球温暖化対策の推進に関する法律
- C 公害防止事業費事業者負担法
- D ダイオキシソ類対策特別措置法

4 2010年は国際生物多様性年で、第10回国連生物多様性条約締約国会議も開かれる。さて、その開催地は?

- A 名古屋
- B 東京
- C イタリアのラクイラ
- D デンマークのコペンハーゲン

## 情報みと

【ダイジェスト版】 (2009年5月25日発行 第39号より)

### 日本の約5倍!! アメリカの停電時間

吾輩は、電気管理技術者の親方たちに飼われている猫の「でんでん」である。近所に、アメリカから飼い主とも一緒に来た。毛がやけにフカフカしている。木陰で昼寝をしていて、このフカフカが話しかけてくる。孤独を好む吾輩は、いつもあまり相手にしないが、彼がアメリカでの電気の事情を話すと、

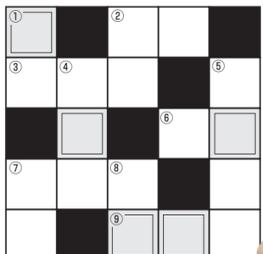
今回は、日本テクノ協会の「白電協会の水戸グループ発行『でんでん・みと情報』39号に掲載されたアメリカの電力事情について、環境市場新聞版でんでんが日本との比較を語る。

耳を傾けた。電気は吾輩の飼い主と関係することなので、多少は気になった。フカフカの話では、アメリカでは停電が日常的に起きている。電気を止める会社はアメリカの国内の大小合わせて約3000社もある。それが、高収益を狙える発電設備ばかりに投資を集中させ、利益の少ない送配電の設備にはお金をかけてこなかった。それが停電という事態に繋がった。需要に迷惑をかける。

2006年度の統計は、アメリカの1軒当たりの年間事故停電時間は97分。それに対して、日本は19分。日本の約5倍の停電時間という計算だ。ちなみにイギリスは88分、フランスは51分だ。

日本にいる吾輩は、議論好きの親方たちが出回れば、適度に探られた。この部屋で丸まって安眠できる。しかし、アメリカだと、話し声の騒音以外にも停電

## 懸賞付き クロスワードパズル



- タテのカギ
  - アナログの反対は〇〇タル。
  - 洗いものは干して食べよう。
  - 秋に紫の花が咲く〇〇ウ。漢字は電燈。
  - 期待でドキドキ〇〇〇。
  - 川も海も雨も、つまりコレ。
  - 飛行機が空に〇〇くした。
- ヨコのカギ
  - この新聞は〇〇境市場新聞。
  - 反対語は他力(タリキ)。
  - 秋に実がなる〇〇〇。漢字は石菰。
  - 「緑」の訓読みは?
  - 「緑」の音読みは?

### 「エコバッグ」プレゼント

正解者の中から抽選で20名の方に、「with eco」マークがおしゃれな特製エコバッグをプレゼントいたします。ハガキに「クイズの答え」「住所」「氏名」「年齢」「取り上げたい記事」「面白かった記事」「つまらなかった記事」を明記のうえ、下記あて先までご郵送ください。なお、発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。締め切りは2009年12月25日(金)。当日消印まで有効。

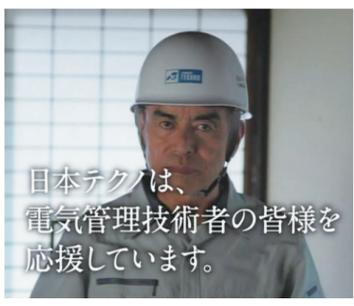
※日本テクノ(株)の個人情報保護方針 <http://www.n-techno.co.jp/kojin.html>

〈あて先〉  
〒163-0650 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル50階 日本テクノ株式会社「環境市場新聞」係

## 日本テクノ テレビCM



# 「何が消えた?」キャンペーン



提供番組「和風総本家」  
テレビ大阪発●全国6局ネット(テレビ東京、テレビ愛知、テレビ北海道、テレビせとうち、TVQ九州放送)  
毎週木曜日 21時00分~21時54分

キャンペーンサイト  
<http://www.n-techno.co.jp/cm/>  
検索

QRコードをご利用いただけます → <http://www.n-technomobile.jp/>

CM内で、「何か」が消えます。その「何か」をホームページ(PCサイト)よりご回答ください。正解者の先着2010名様に、2010年日本テクノオリジナルエコカレンダーをお送りいたします。

2010年日本テクノオリジナルエコカレンダーは、当社ユーザー様をはじめ一般の方々、2879名より寄せられた6224本のキャッチコピーから選ばれた13本に、白野水穂先生のイラストを挿入したカレンダーです。なお、キャンペーン情報は携帯サイトにも掲載しています(ただし応募はPCサイトのみ)。

## 読者の声 Voice

- ツバルやマングローブ域の環境をどうも取り上げて欲しい。(西村さん・20代女性)
- 6月に世界同時公開された環境ドキュメンタリー映画「HOMIE」空から見た地球のことが気になる。(山田さん・20代女性)
- エコ・省エネで女性にもわかりやすい料理(身近で簡単に出来る料理法など)……どうしようか?できれば読者が募集してみたい。むだをばいした物など!! (石渡さん・60代女性)
- エコカーが各社から売れ出していますが、燃費が一番よいのは? 実際のところどうかわからないです。(村下さん・50代女性)
- 自動車の潤滑油や整備による二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)削減について知りたいです。(笹田さん・60代男性)
- 植樹を多くして崖崩れなどが起きない国・地方づくりをして欲しいと思うので、関連する記事を読みたいと思います。(浜田さん・50代女性)
- 職場のエコってホントなの? (佐藤さん・40代男性)
- 太陽光パネルやハイブリッドカー、電気自動車など、個人の使用するようなものの良し悪しが知りたいです。(加藤さん・30代男性)

# 国民1人あたりが排出するCO<sub>2</sub>の量は、一日平均で約6kgです。

数分しか動かないレンジが丸一日、電気を食いつけている。

スーパーから家までの短時間で一生を終る袋がある。

「シャンプー中のシャワーは止めよ!」妻の指令は正しかった。

一世帯当たりの年間CO<sub>2</sub>削減効果 **60.1kg**

一世帯当たりの年間CO<sub>2</sub>削減効果 **58.3kg**

一世帯当たりの年間CO<sub>2</sub>削減効果 **69kg**

チーム・マイナス6%Webサイト  
CO<sub>2</sub>削減量は「チーム・マイナス6%って何するの?」より

## 地球のために自分ができること

みんなで止めよう温暖化  
チーム・マイナス6%

一人ひとりの思いやりと行動が大切です。日本テクノはチーム・マイナス6%に参加しています。